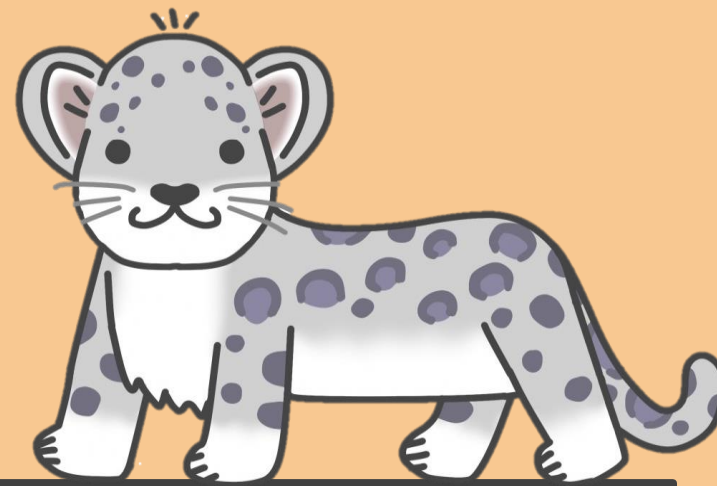




動物と一緒に脱炭素！

聖短きっず！（聖霊女子短期大学）



現状の課題

- 地球温暖化が進んでおり、解決のためには脱炭素が求められる
- エレベーターの稼働で電力が消費され、電力を生み出すために二酸化炭素が発生する

➡ 利用を減らすことで脱炭素に繋がると考えた

テーマ設定理由

- エレベーターの利用者削減で省エネ
- ➡ 階段利用＝簡単にできる脱炭素につながる
- 階段の利用が誰でもできる脱炭素につながる行動ではないかと考えた

計画

- 設置場所：秋田地方総合庁舎1階～6階
- 設置内容：ポスターの掲示・足跡の貼付
- 設置期間：11月8日～11月29日



2024

11

November



Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

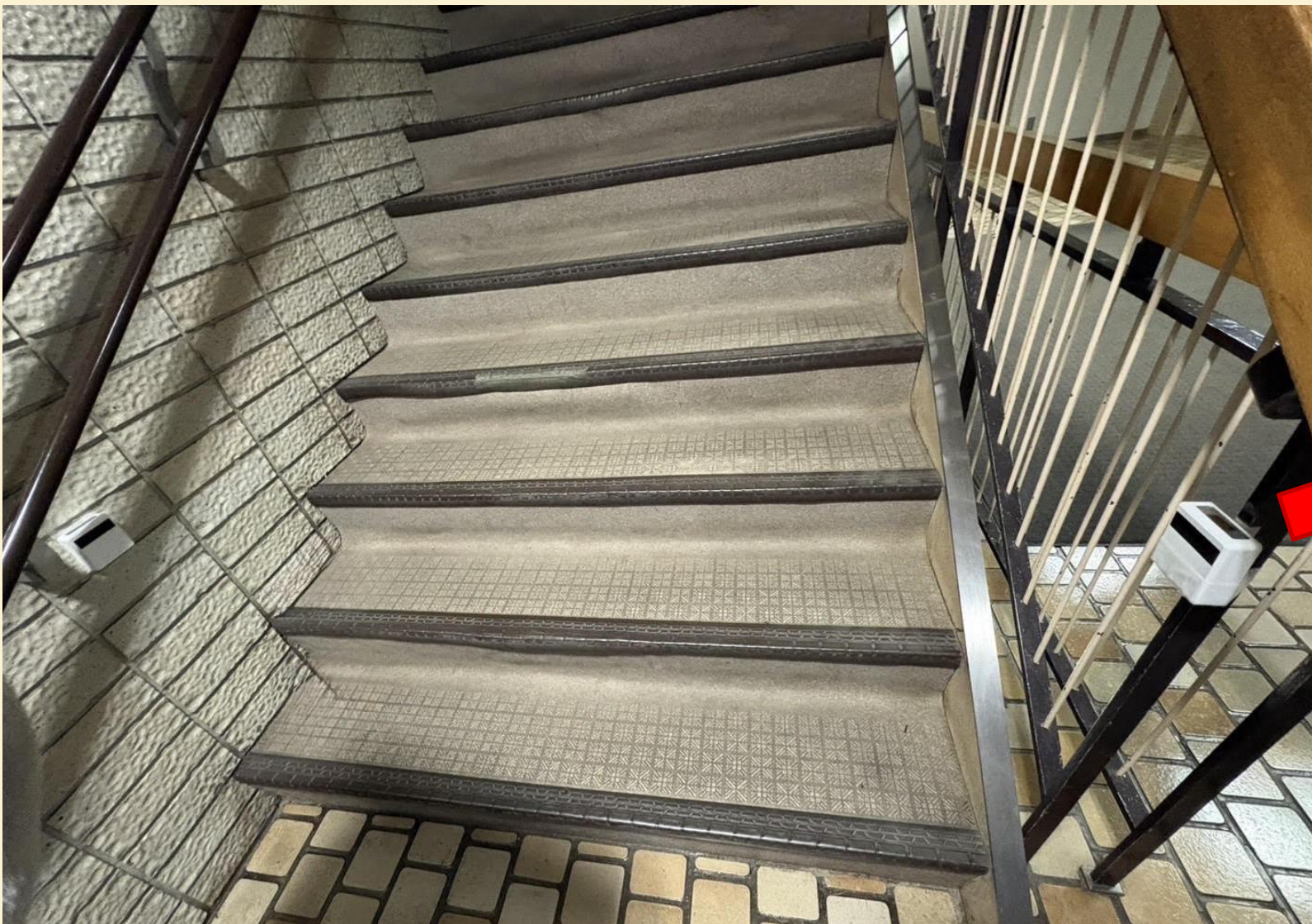
Sat



通常時

検証期間：11月8日～14日

検証内容：ポスターや足跡の掲示物なしで
階段・エレベーターの利用者数の計測



ビジターカウンター

階段・エレベーターを使った人
をカウントする機器
(上り下り関係なく)

第1回目ナッジ検証

検証期間：11月15日～21日

検証内容：ポスター掲示・足跡の貼付による
階段・エレベーターの利用者の
増減の調査



どのようなナッジを利用したのか

- 動物の足跡の貼付
- 動物に関する豆知識のポスターの掲示
- 階段利用で健康を促進するポスターの掲示

足跡設置

➡ 階段に何かあるのでは
と興味をひかせる



ライオンの足跡





動物の写真提供：大森山動物園

💡 ウサギの豆知識 💡

- ・ウサギの歯は伸び続ける！？
1年間で10cm以上伸びるので
伸びすぎを防ぐために固いものを
食べる
- ・ウサギが鼻をひくひくさせるのは
視力が悪いから！
目の代わりに匂いで周囲の情報を
集めているよ



ライオン
ラビット
ムースちゃん

担当課名 温暖化対策課
電話番号 018-860-1560
掲示期間
令和6年11月8日から令和6年12月2日

健康のために 階段を使おう！！

6階まで上がると
約100kcal
消費できるよ！

おにぎり
1/2個分も
消費できちゃう！



担当課名温暖化対策課
電話番号
018-860-1560
掲示期間
令和6年11月8日から
令和6年12月2日

第2回目ナッジ検証

検証期間：11月22日～28日

検証内容：第1回目ナッジ検証の条件



第1回目ナッジの結果を
ポスターにて掲示

足跡を階段に
貼ったことで
階段の利用者数が
563人
増えました！！

この調子で
もっと階段を
使いましょう！！

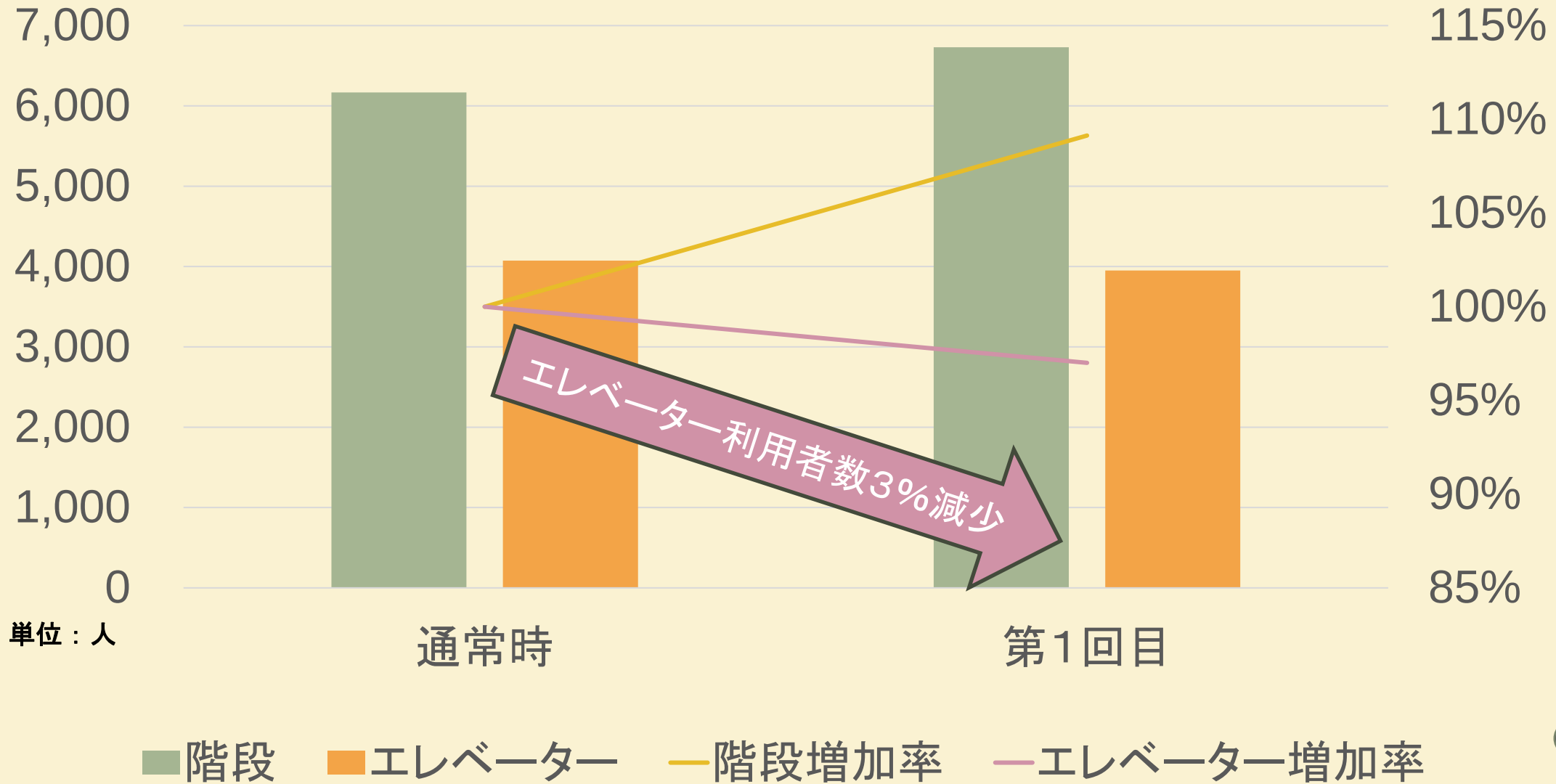


財源課名簿帳簿化対策課
電話番号
018-860-1560
掲載期間
令和6年11月8日から令和6年12月2日

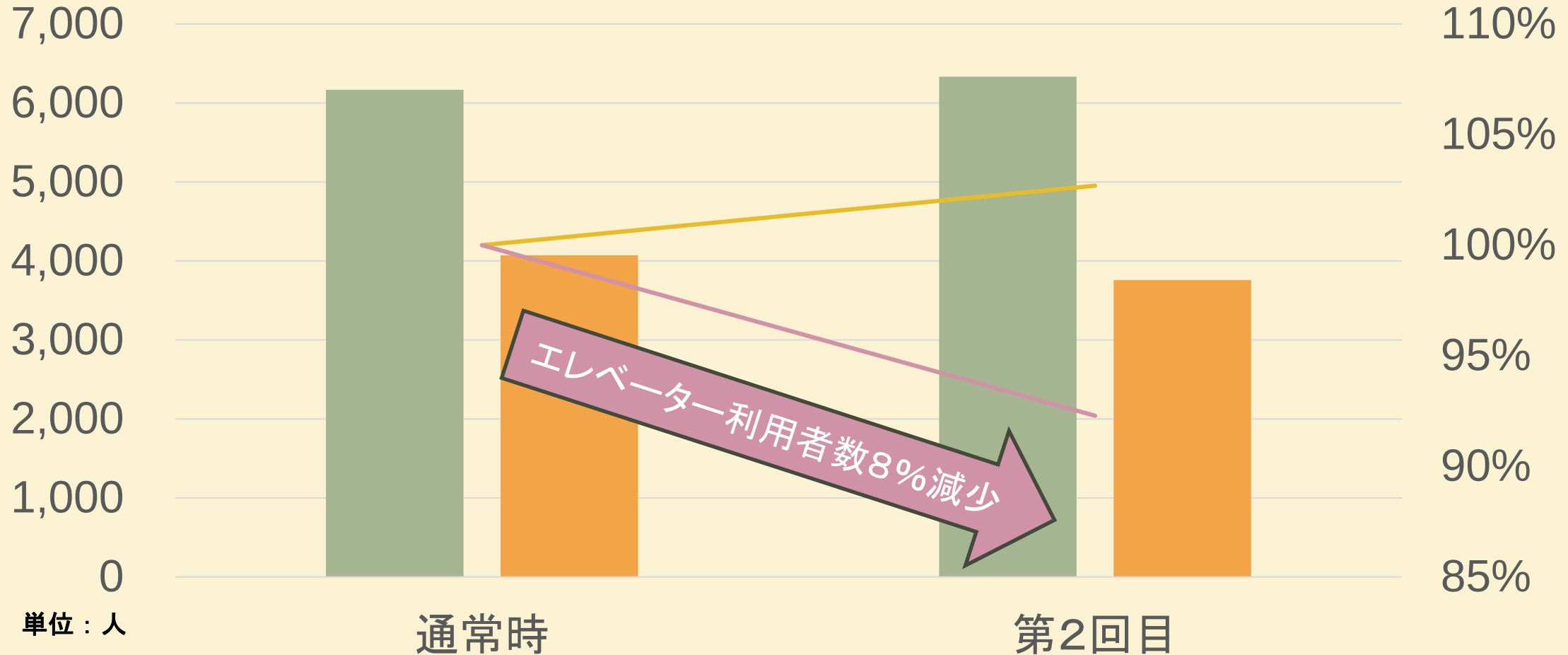
検証結果

場所	通常時	第1回目	第2回目
エレベーター	4,073人	3,951人	3,759人
階段	6,167人	6,730人	6,333人
総利用者数	10,240人	10,681人	10,092人

通常時と第1回目ナッジの比較



通常時と第2回目ナッジの比較

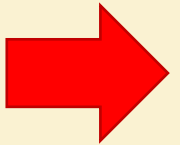
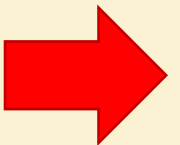


■ 階段 ■ エレベーター — 階段増加率 — エレベーター増加率

考察

- 全体的にエレベーター利用者数は減少傾向にある
➡ 階段を利用しようとする意識が定着していったのではないか
- 通常時から第1回目ナッジ検証の際階段利用者数が一番増えた
➡ ポスターの貼付によってエレベーター利用者に階段利用を促すことができた

改善点

- それぞれの集計期間が1週間という短い期間だった
 1ヶ月など長い期間を設けることで人数の差が
少なくなると考えた
- 第1回目のナッジから第2回目のナッジ検証に移った
際にあまり効果が見られなかった
 どちらとも内容が似ていたため、ポスター以外の
掲示物を貼る等の飽きないための工夫が必要だった

まとめ

- 通常時から第1回目にかけてエレベーターの利用者数は減少した
- 第2回目のナッジで思ったより効果が出なかったためさらに効果を出すための工夫をしなければならなかったと感じた